



# 庄内総合支庁 NEWS

平成29年10月号 (偶数月に発行します)

◀「天高く湖水鏡の如し」(撮影地：鶴岡市大山上池)  
児玉 光弥さん(鶴岡市)の作品



## 知事のほのぼの訪問

9月15日、吉村知事が庄内町の「月の沢温泉 北月山荘」を訪れ、ふるさと活性化グループ「やまぶどうの会」(兼古哲也代表)の皆さんと地元産の食材を100%利用した料理をいただき、懇談が行われました。

平成24年に設立された「やまぶどうの会」は、主婦レストラン「やまぶどう」で地元伝統料理を「地域の味」として提供するとともに、北月山の恵みとして価値ある農林水産物の生産・加工、滞在型ツーリズムの拠点づくりなどに取組んでいる団体です。



北月山の恵み100%の素材を生かした料理

## ふるさと活性化グループ「やまぶどうの会」

レストランで提供している各料理は、それぞれ得意とする担当者が素材を生かして作っています。昨年12月からは地元産の「山の芋」を使い、様々な工夫をした料理を提供。今は岩魚の養殖や薬膳となる靈芝の栽培をし、食材として提供しているそうです。兼古会長からは「この会の活動が若者の働く場となるよう頑張っていきたい。」とのお話がありました。

知事からは、「懐かしいなあと思うような皆さんの料理、すごく美味しく感動しました。もっともって沢山のの人に、四季折々の美味しい地元の食材と気持ち



のこもった料理を食べてゆっくりしてもらいたい。これからずっと続けてもらいたいし、後継者の方もできて欲しい。「やまぶどうの会」が行っている拠点づくりの活動は、地域活性化のモデルになると思います。」との感想がありました。

(総務課 総務係) TEL0235-66-5421

## 「訓練は最大の防御」平成29年度山形県・酒田市合同総合防災訓練

広報・情報  
収集訓練での  
吉村知事



土砂災害  
救助訓練↓



救護所設置  
運営訓練→



9月3日、酒田市光ヶ丘陸上競技場周辺で山形県と酒田市の主催により総合防災訓練が実施されました。庄内地域で震度6強の地震が起こり津波も発生したという想定で、地域住民に対する緊急速報メールやシェイクアウト(地震の揺れからの防御行動)訓練が行われました。他にも、地域の自主防災会による負傷者の救助訓練や消防による重機等機材を使った津波被害者救助訓練など、多彩な災害時対応訓練がなされました。

自主防災会等による避難所開設・運営訓練では、地域の女性が炊き出し訓練で用意したおにぎりを吉村知事もおいしくいただきました。

爽やかな秋晴れの中、74機関と地域住民の総計約5,000名が真剣な表情で訓練に取り組み、関係機関相互の協力体制強化と地域住民の防災意識の高揚を図りました。吉村知事は講評の中で「訓練は最大の防御。今後も様々な訓練を通じて防災力の強化に努めて。」と呼びかけました。

(総務課 防災安全室) TEL0235-66-4791

## 第11回地域活性化フォーラムが開催されました

9月15日、酒田市の「ガーデンパレスみずほ」において「第11回地域活性化フォーラム」が「社会資本整備と生コン産業の役割」をテーマに、庄内生コンクリート協同組合の主催で開催され、約350人が参加しました。

国と県が庄内地域で実施している事業概要についての講演の後、国交省東北地方整備局の阿部道路部長より「道

路を取り巻く最近の話題」と題し基調講演が行われました。来賓として出席した吉村知事は祝辞の中で、「生コンクリート産業の方々には、地域発展の一翼を担っているとの自負をもち、山形県や庄内地域の発展を支えてほしい。」と期待を寄せました。



(建設総務課 建設技術・事業調整担当) 0235-66-5723

## 海、里、山を駆け抜けろ！鳥海山「SEA TO SUMMIT 2017」

海、里、山をカヤック、バイク(自転車)、ハイク(登山)の3種目でたどりながら自然の循環を体感し、自然について考えるイベント「SEA TO SUMMIT」の鳥海山大会が8月26日、27日の2日間にわたり開催されました。

1日目は、開会式、環境シンポジウムが開催され、来賓としてあいさつした吉村知事が、その後の環境シンポジウムのトークセッションにもパネリストとして飛び入り参加。羽黒山伏の星野文紘さん、モンベル会長の辰野勇さんとともに、「鳥海山のつながり」をテーマに鳥海山の魅力についてお話しされました。

2日目はアクティビティです。全国各地で行われている大会の中でも一番ハードと言われている鳥海山大会ですが、当日は好天に恵まれ、選手の皆さんも高山植物や日本海の絶景を楽しむことができたようです。鳥海山地域の自然や文化の魅力を“まるごと”感じてもらったのではないのでしょうか。なお、当

日は庄内総合支庁の有志が横断幕を持って選手への応援を行いました。

選手の皆さん、応援団の皆さん、お疲れ様でした！

(地域産業経済課 観光振興室)

TEL0235-66-5493



絶好の景色と応援の声に、選手から笑みがこぼれます。

## 日本遺産に響く豊かなハーモニー 「出羽三山シンフォニー」

昨年「出羽三山」が日本遺産に認定されたことから、日本遺産記念コンサート「出羽三山シンフォニー」が開催されましたが、今年も引き続き、山形交響楽団コンサートによる「出羽三山シンフォニー」時空 ～出羽三山1400年の追憶を山響サウンドで～

が9月18日に開催されました。

直前に接近した台風18号の影響で、羽黒山頂での開催が危ぶまれましたが、吉村知事が演奏前のあいさつで「神のご加護」と表現したように天気が回復し、予定どおりの開催となりました。出羽三山神社の三神合祭殿や鏡池を背景に、東北の音楽文化をリードする山形交響楽団のシンフォニーが奏でられ、ご来場の方々からは荘重で神秘的な雰囲気を感じ

ていただきました。

また、日本遺産「出羽三山」の構成文化財の1つである「国宝羽黒山五重塔」は、7月15日から10月9日の土日祝日期間限定でライトアップを実施しております。10月7日(土)～9日(月・祝)は「ピンクリボンキャンペーン」(乳がん啓発運動)に協賛し、3日間限定で五重塔がピンク色にライトアップされます。ライトアップにより照らし出される幻想的な五重塔をぜひご覧ください。

(地域産業経済課 観光振興室)

TEL0235-66-5492



## 豪華客船「飛鳥Ⅱ」 南極観測船砕氷艦「しらせ」が酒田港に寄港！

9月8日、豪華客船「飛鳥Ⅱ」が酒田港に寄港しました。飛鳥Ⅱの寄港は今年2回目。歓迎式典で小野支庁長は「庄内は美しいところ。日本遺産が3つもあるのは庄内だけ。ぜひ庄内を楽しんでください。」とあいさつしました。また、今回は山寺まで足を延ばすツアーが組まれ、お客様からは山形県全域

での観光を満喫していただきました。

同日夕方、飛鳥Ⅱが出港すると、南極観測船砕氷艦「しらせ」が入港しました。しらせの酒田港入港は15年ぶりで、一般公開に大勢の見学者が訪

れ、南極の氷に触れたり、艦長席に座ったりして大いにぎわいました。

来年7月には「ダイヤモンド・プリンセス」(イギリス船籍)が2回、5月と8月には今年に続き「コスタ・ネオロマンチカ」(イタリア船籍)が酒田港に寄港する予定です。クルーズ船寄港時には地元の皆さんもぜひ岸壁にお越しください。一緒に盛大なおもてなしをしましょう。

(地域産業経済課 観光振興室)

TEL0235-66-2126



「飛鳥Ⅱ」歓迎式典



酒田港への入港は15年ぶりの「しらせ」

## 前向きな気持ちで働きたい女性を応援！「ワタシが活きる、ライフワークサロン」

庄内の女性が今よりも前向きな気持ちで仕事や生活に取り組めるよう応援することを目的として、3回の連続講座「ワタシが活きる、ライフワークサロン」を開催します。

東北公益文科大学の伊藤真知子先

生による講話のほか、様々な分野で活躍する女性3名によるパネルディスカッション、実践的なスキルを磨く講座など、これからの仕事や生活に役立つ内容が盛り沢山です。

ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

**ワタシが活きる、ライフワークサロン** 受講料無料 (定員20名) 託児無料 (午後3時～5時、申込要)

「今よりも前向きな気持ちで仕事や生活に取り組めるようになるセミナー」

**第1回 10/20(金) 13:30～17:00**  
**女性が活躍することってなあに？**  
 講師：伊藤真知子氏 (東北公益文科大学)  
 協賛：パネルディスカッション＆グループワーク  
 コーディネーター：伊藤真知子氏 (パワースト・伊藤みよ子氏(協賛))、鶴山隆子氏(協賛)、坂本静江氏(協賛)

**第2回 11/17(金) 13:30～17:00**  
**あなたも出来る！やさしいコミュニケーション**  
 講師：伊藤真知子氏  
 協賛：講座【話す・聴く・伝える】コミュニケーション術  
 講師：石山洋子氏(協賛)、山形県立大学  
 ※講師の後に交流会(17:30～19:30)も開催予定です。

**第3回 12/8(金) 13:30～17:00**  
**5年後、10年後のワタシ**  
 講師：伊藤真知子氏  
 協賛：講座【夢や希望を描く】5年後、10年後のワタシ  
 講師：佐竹周一氏(日本フラスター・インダストリー)

東北公益文科大学大学院セミナーハウス  
 開催時間：16:1 講師フロンティア(協賛)  
 ● 企業から推薦を受けた女性職員のみ  
 ● 定員20名(定員超過の場合は抽選となります)  
 ● 抽選まで参加の申し込みはできません。  
 ● 抽選結果は、抽選当日の午後10時頃に、山形県立大学のメールマガジンにてお知らせいたします。  
 〒981-1192 山形県山形市東山形1-1-1  
 TEL:0235-66-5457 FAX:0235-66-6553

主催：山形県産産協会

日時：第1回 10月20日(金)、第2回 11月17日(金)、第3回 12月8日(金)  
 いずれも13:30～17:00

場所：東北公益文科大学大学院セミナーハウス(鶴岡タウンキャンパス内)

参加費：無料

対象：○企業等から推薦を受けた女性職員の方

○上記以外で講座内容に興味がある女性

※3回講座全てに参加できる方が優先となります。

お問い合わせ・お申し込み：子ども家庭支援課 子育て支援・女性青少年担当

電話 0235-66-5457

## 土砂災害に備えて ～要配慮者利用施設避難訓練～

9月21日に酒田市生石地内の特別養護老人ホーム「あずま」において土砂災害避難訓練が山形県と酒田市の共催により行われました。

この訓練は、避難の際に支援を必要とする方が利用する施設(要配慮者利用施設)の管理者が、土砂災害に関する防災情報を入手・活用することにより、施設の利用者を安全な場所まで避難誘導することを目的として実施しているものです。

初めにDVDやハザードマップを使って土砂災害に関する学習会を行い、その後『土砂災害警戒情報が発表さ

れ土石流が発生する』との想定で、施設職員が情報伝達訓練を行うとともに、施設利用者については、コミュニティセンターへの車両を使用した避難や担架等による施設内の避難場所までの搬送等の訓練を行い、避難手順等の確認を行いました。

最後に参加者全員による反省会を行い、事前の情報収

集と伝達の大切さや、人命を最優先としたスムーズな誘導の重要性を確認し、訓練を終了しました。

(河川砂防課 砂防工事担当)

TEL0235-66-5631



初めに全員で学習会



車両を使用した避難訓練

## 使用済みの瓦を資源に！瓦リサイクルシンポジウムを開催しました

庄内地域は瓦屋根の住宅が多く、住宅の建て替えや解体により使用済み瓦が発生します。山形県内では年間約17,000tの使用済み瓦が発生しますが、そのほとんどが庄内地域で発生し、多くが埋立地にごみとして処分されています。これらを資源として活

用していくため、8月31日に庄内町文化創造館「響ホール」において「瓦リサイクルシンポジウム」を約100名の参加のもと開催しました。

名古屋工業大学の上原匠准教授や、(一社)瓦チップ研究会の亀井則幸代表理事から、瓦を砕いたものには細かい空洞がたくさんあり水を吸収する特徴があること、瓦リサイクル事業を成功させるためには品質管理や利用用途の開発が重要であることなどの講演をいただきました。

パネルディスカッションでは、東北公益文科大学の古山隆教授の進行のもと、瓦リサイクル普及のための課題と対策について、瓦施工業者や行政担当者との

間で活発な議論が交わされました。

県では、全ての瓦がリサイクルされる庄内地域を目指して、これからも色々な取り組みを行ってまいります。

(環境課 廃棄物・海岸漂着物担当)

TEL0235-66-4914



瓦リサイクルの施工例(庄内総合支庁正面)

## 平成29年度山形県知恵袋委員会(庄内地域)を開催しました。

8月23日、豊富な経験を有する方の知恵や知識を県政に反映することを目的として、山形県知恵袋委員会(庄

内地域)を支庁舎内で開催しました。7名の委員からは、「東京オリンピックで庄内産のトルコギキョウを使ってもらう

「高速道路や新幹線の交通インフラを早急に整備して欲しい」等のご意見をいただきました。

今後、各部局で取組みを検討し、委員のご意見に対する県の対応状況を報告・公表する予定です。

(総務課 企画調整担当)

TEL0235-66-5417



よう売り込んでどうか」「火力、風力、バイオマス、太陽光といった多様な発電施設が集約している酒田港をエネルギー戦略の教育、啓蒙の場としてもっと活用してはどうか」



## お知らせ

### 庄内森とみどりのフェスティバル2017

秋の行事としてすっかり定着した「庄内森とみどりのフェスティバル」が、今年も開催されます。

木工・ネイチャークラブ、丸太切りなど様々な企画を準備して、多くの皆さまのご来場をお待ちしています。



【鶴岡会場】 場所：鶴岡市小真木原公園  
日時：10月21日(土) 10:00~16:00  
22日(日) 9:30~15:00

併催行事：つるおか大産業まつり

【酒田会場】 場所：酒田市みなと市場駐車場特設会場  
日時：10月22日(日) 9:45~14:30  
併催行事：酒田市農林水産まつり

(森林整備課 林政企画担当) TEL0235-66-5527

### 百年の森づくり

### 第16回田沢川ダムまつり

すっかり恒例となった「田沢川ダムまつり」が今年も開催されます！

日時：10月15日(日)  
10:00~14:00

場所：田沢川ダム周辺  
(酒田市山元地内)

内容：ステージイベント、軽食販売、魚のつかみ取り、苗木プレゼント(数量限定)、ダム堤体内部見学、木工教室、ダム湖遊覧、ヨット・カヌー教室  
※悪天候により中止するイベントもあります。

主催：田沢川ダムまつり実行委員会



(河川砂防課 ダム管理担当) TEL0235-66-5634

### 今秋もクマに注意！

秋はクマが冬眠に向けて餌を求めて活発に動き回り、人と出合う危険性が高くなります。

被害にあわないために、次のことに注意してください。



- ①山や林に入るときは、単独でなく複数人で行動する。
- ②クマの出没情報があったところには近づかない。
- ③音が出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせる。
- ④子連れのクマを見かけたら、すぐにその場を離れる。
- ⑤万一、クマに出会ったら、背を向けずにクマを見ながらゆっくり後退する。

(環境課 環境企画・自然環境担当) TEL0235-66-5706

### きれいな山！きれいな海！ 不法投棄のない庄内地域を！

10月は「不法投棄及び海岸漂着ごみ削減強化月間」です。

県では、不法投棄の未然防止及び早期発見に努め、ごみのない山形県を目指して、5月と10月を強化月間とし、集中的に啓発活動及び監視活動を実施しています。

私たち一人一人がポイ捨てしないことを心がけ、不法投棄のない、きれいな庄内地域を一緒に守りましょう。

(環境課 廃棄物・海岸漂着物担当)

不法投棄110番 TEL0235-66-4914

ゴミうだんなの！



見てね！

